

新いりだ

柏崎刈羽原発再稼働中止に

地元で市民団体集會に1300人

2015年10月25日(日) 第1817号
発行所 新いりだ 長岡市曲新町1-12-14 ☎025(247)6366
毎月第4日曜日 定価150円(送料50円)1966年7月22日 第三種郵便物認可



柏崎刈羽原発再稼働反対の県民意思を示す参加者=11日、柏崎市

東京電力柏崎刈羽原発が再稼働への動きを進めている中、県内と長野県飯山市の17の市民団体からなる実行委員会は11日、「2015なくせテ原発・柏崎市大集会」を開きました。来年の知事選の重要課題になることから、デモ行進が中止になるほどの強風雨にもかかわらず、1300人が参加し、県民意思を示しました。

所や商工会が提出した早期再稼働を求める請願を採択。原子力規制委員会は福島原発と同じ沸騰水型の柏崎刈羽原発を集中審査することを決定しています。植木史将実行委員長（つなげよう脱原発の輪 上越の会代表）が「被災者の苦しみは続いている。3・11事故の原点に帰り、柏崎刈羽原発再稼働中止を求める知事あての署名目標達成で頑張ろう」とあいさつしました。福島原発告訴団の武藤類子団長がメインス



脱原発の歌を合唱する制服向上委員会

ピーチし、「二度と同じ悲劇を繰り返さないことが当事者の責任。キーワードはあきらめないこと、一人ひとりが考え、力を合わせることで訴えました。リレートークで、子どもをおおった柏崎市の佐藤ふじえさん（仮名）は「子どもたちの未来のために、賛成の人にも働きかけたい」と述べました。福島からの避難者・高橋真由美さんが「原発事故が人生を狂わせた。検診のたびに甲狀腺がんへの不安と悔しさが湧いてくる。同じ思いをしてほしくない。再稼働反対・廃炉の声

を上げよう」と訴えました。「市民発電、おらって新潟」の渡辺勝美さんは「国策だからと意見を言えないのはおかしい。原発に頼らない太陽光発電が23力所に設置中だ。原発ゼロをめざそう」と述べました。社会派女性アイドルグループ「制服向上委員会」が「ダッ！ダッ！脱・原発の歌」を合唱しました。「再稼働を止めよう」「安倍政権にはやめてもらおう」とエールを送りました。地元から参加した小川静乃さんは「お母さんの話に涙した。知事には再稼働反対で頑張ってもいい。私も頑張る」と語りました。

長岡市の佐々木暁子さん（83）は「これだけ多くの人が参加した原発集会は初めてで、元気をもらった。」

また、県は介護保険改定により不利益を受ける県民の数と割合を初めて明らかにしました。

若い人も多くいてうれしく、避難者の話に涙が出た。戦争法と同じで、再稼働を進める安倍政権をやめさせなくてはならない」と語り

実効性のある避難計画ではない

渋谷県議に知事答える

新潟県議会で5日、日本共産党の渋谷明治県議が一般質問しました。渋谷県議は、県が実施した県民意識調査では多くの県民が子ども医療費助成拡充など子育て支援策を望んでおり、子ども医療費助成の抜本的強化を要望。来年度交付金化される子ども医療費助成の予算化に向けての拡充方針と検討状況をただしました。

また、県は介護保険改定により不利益を受ける県民の数と割合を初めて明らかにしました。

バス不便、ムダ使いのBRTで住民投票を 市民らが直接請求署名運動開始へ会見



直接請求運動で記者会見する斎藤代表(左から3人目)=9月28日

新潟市内で5日から始まった新バスシステム(BRT・連節バス)運行で、トラブル発生など問題が多いとして、新潟市政の無駄遣いを止めさせる会は9月28日、記者会見して新バスシステムの賛否を問う住民投票条例制定の直接請求運動を起こすことを発表しました。斎藤裕会代表らは、新バスシステムが運行開始当初から遅延や運賃徴収の不具合、事故

などが多発し、現在でも「万代橋ライン」では、ダイヤの乱れ・遅延が発生し、あちこちで乗り換え不便も発生している。BRT計画では開業までに13億円、第二期計画完了までにさらに57億円もの税金が注ぎ込まれようとしており、交通弱者も利用しやすい持続可能な公共交通をつくるためにも連節バスなどへの税金投入を止め、新バスシステムの賛否を問う住民投票を実施すべきだと強調しました。直接請求運動は幅広い運動にするために、団体・個人が参加する実行委員会形式とし、10月30日から60日間署名運動を行い、法定数

BRTバス 市民の声に急げ改善を 新システムでのダイヤ 党市議団が申し入れ



古木副市長(右から3人目)に申し入れする市議団=15日、新潟市役所

(有権者の50分の1)の1万3千人以上の署名を集めます。斎藤氏は「市長や議会を動かすためにも、ハードルが高い直接請求で、5万、10万人の署名をめざしたい」と語りました。市議団には、買ひ物、通院、障がいのある人などから声が寄せられ、連節バス運行で郊外から中心部に来るのに乗り換えなければならなくなったり、バス代が増えたり、便数が減ったりして困っているとの声が多く聞かれています。特に高校生が通学で授業開始に間に合わないなどの状況が起きていると指摘し、影響が多く出る冬の期前に、新潟交通にも要請して早期改善をはか

「赤旗」囲碁・将棋新潟県大会
金子氏と早川氏全国大会へ
第52回しんぶん赤旗囲碁将棋大会新潟県大会が11日、新潟市で開かれました。A級で囲碁では金子賢氏、将棋では早川俊氏が優勝し、全国大会の出場を決めました。入賞者は次の通り。(敬称略)
【囲碁】▽A級①金子賢(新潟市中央区) ②渡辺達也(長岡市) ③奥田裕紀(新潟市秋葉区)▽B級①木下利夫(上越市) ②澤村陽一(新潟市) ③佐藤輝(新潟市東区)
【将棋】▽A級①早川俊(新潟市中央区) ②子田祐也(新潟市南区) ③塚野良和(五泉市)▽B級①源田俊夫(佐渡市) ②佐藤彰(阿賀野市) ③上野将輝(新潟市秋葉区)

多く寄せられていることから、日本共産党市議団は15日、古木岳美副市長に改善を申し入れました。渡辺有子団長、五十嵐完二幹事長ら5人が参加しました。市議団には、「学業に影響が出るのは問題。BRTの賛否を越えてすぐに対応すべき課題だ。放置できない」「県立がんセンター病院に抗がん剤治療で通院している患者が、バス再編で乗り換えしなればならなくなり負担が大きい。改善を」などと訴えました。副市長は「おっしゃる通りの現状がある。思いは同じ。すぐに改善すべきなので、最大限検討したい」と答えました。その上で市議団は、BRT開業後の一定の総括を行うこと、BRTの賛否を問う住民投票を実施することを要望しました。

小中一貫教育・統廃合を考える

教育研究所がシンポジウム

にいがた県民教育研究所は9月27日、新潟市でシンポジウム「小中一貫教育と学校統廃合を考える」を開き、40人が参加しました。県内で学校統廃合が進むことの関心の高さがNHKテレビが取材しました。

山本由美・和光大学教授が、基調講演「今なぜ小中一貫校か、全国実施の状況、失敗例も含めて」を行い、6



熱心に語りあったシンポジウム＝9月27日、新潟市

月の義務教育学校法改正により、小中一貫校が学校統廃合推進になり、すでに全国4位になっている新潟県の学校統廃合はさらにすすむと指摘。新自由主義政策が後期に入り、政府が教育内容に無限定に介入する現れだと解明しました。

シンポでは、三条市の濱田伸子さんは、中教審委員でもある国定

裏館小に統合するなどいかに反教育的な学校支配をやっているか具体的に明らかにし、「早くも露呈した市の小中一貫教育と小中一体校の『まやかし』施設一体型の小中一貫教育」を指摘しました。

十日町市議の安保寿隆さんが、三条市で国定市長の下で小中一貫教育を実行してきた新しい市長の「不登校と学力向上の施策」に対

し、市議会で教職員の働く条件の改善を主張したことを紹介。魚沼市の大平恭児さんは、市の統廃合ありきの施策に反対する住民運動を、特に入広瀬の少数ながら幼小中を通して、子どもが元気になっているスクラム教育を強調しました。

参加者は、熱心に聞き入り、短時間ながら活発な質疑・討議が行われました。

安心して働けるトラック運行に

建交労が健康チェック

全日本建設交通一般労組（建交労）県本部トラック部会は9日、新潟市の高速道路黒埼パーキング内で、トラック業界の劣悪な労働実態改善のため、いっせいで行動をいたしました。

トラック業界は二度にわたる規制緩和・自由化で送迎は1.5倍に増え、物流が減っているのに競争による



トラック運転手に健康チェックとアンケートする建交労と医師ら

わ寄せが、トラック運転手への長時間労働、低賃金を引き起こしています。

同パーキングでは、民医連の医師・看護師の協力により、血圧測定などの健康チェックや労働実態についてのアンケート調査が行われました。

チェックを受けた大阪から山形に向かうという運転手は、昨夜は寝ていないと言い、血圧が上の値が180にもなり、看護師から「夜寝ない時は血圧が上がりますので気をつけてください。医師に診てもらってください。事故を起こすと家族が悲しみますので」とアドバイスされました。

同部の結城喜一会長は「バスの事故は取り上げられることが多いが、トラックの事故は取り上げられることが少ない。トラック労働者の過労死認定は全産業の2割にも及ぶ。安全・安心の輸送のためにも健康管理が大事だ。魅力ある産業にするためにも、労働実態の改善は急務。国民の理解も得て、国にも改善を求めていきたい」と語りました。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会

理事長・高橋常彦	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL0250 (24) 5170
下越病院	〒956-0814	新潟市秋葉区東金沢1459-1	TEL0250-22-4711
舟江診療所	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL025-229-3588
介護老人保健施設入舟	〒951-8011	新潟市中央区入船町3-3629-1	TEL025-229-3588
沼垂診療所	〒950-0075	新潟市中央区沼垂東6-4-12	TEL025-244-0116
坂井輪診療所	〒950-2054	新潟市西区寺尾東3-8-35	TEL025-269-6630
おぎの里	〒956-0012	新潟市秋葉区荻野町3-8	TEL0250-25-3071
ときわ診療所	〒950-0036	新潟市東区空港西1-15-17	TEL025-274-2714
かえつクリニック	〒956-0836	新潟市秋葉区田家2-1-30	TEL0250-22-5888
かえつ歯科	〒956-0831	新潟市秋葉区中沢町1-25	TEL0250-25-5510

無花果

（とうがき）イチジク無花果は不思議な果物だ。夫の生家（佐渡）にはイチジクの大木が何本もあり、「とうがき」と言った。果実は夫の好物であった。（高橋シズ）

地方政治と住民運動の専門誌

議会と自治体

月刊